

第38回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会 福井県予選
兼

第34回福井県クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

実施要項



日時：2026年4月11日（土）～2026年6月7日（日）
会場：日東シンコースタジアム丸岡 他
主催：一般社団法人福井県サッカー協会 越前市サッカー協会
主管：福井県クラブユースサッカー連盟
 敦賀市サッカー協会
 大野市サッカー協会
後援：福井新聞社 FBC
協賛：株式会社モルテン

第 38 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 福井県予選 兼

第 34 回 福井県クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会

1. 趣 旨 日本将来を担うジュニアユース年代の技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、当連盟3種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 一般社団法人福井県サッカー協会
3. 主 管 福井県クラブユースサッカー連盟・福井市サッカー協会・越前市サッカー協会
・敦賀市サッカー協会・大野市サッカー協会
4. 後 援 福井新聞社 FBC
5. 協 賛 株式会社モルテン
6. 期 日 2026年4月11日(土)～2026年6月7日(日)
7. 会 場 日東シンコースタジアム丸岡・武生特殊鋼材ドリームサッカー場・福井市フットボールセンター・敦賀市総合運動公園陸上競技場・小浜市総合運動場・三国運動公園人工芝グラウンド
九頭竜川浄化センターさくらひろば 真名川サッカー場 他
8. 出場資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第3種登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に2026年4月1日(水)までに加盟登録したチームであること。
 - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 3) ① 出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第3種登録選手であり、なお且つ2011年4月2日から2014年4月1日までの出生者を対象とする。
② 1チーム11名以上の登録選手を有することとする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第4種((公財)日本サッカー協会クラブ申請【回答】済みチーム)の選手に限り、種別変更(移籍)をせず第4種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 4)の選手を登録するチームは、「クラブ申請【回答】」をエントリー表提出時にdataを添付すること。
 - 6) 登録選手は(公財)日本サッカー協会kick offの写真付き選手一覧証(印刷済みまたは電子選手証)に掲載していること。
9. 参加申込
 - 1) 4月10日(金)20時までに大会申込書に必要事項を記載し大会事務局へメールすること。
 - 2) 締切後の登録選手追加・入替については、4月10日(金)20時までに大会事務局まで電話とメールで連絡を入れること。なお、追加登録・入替できる選手は4月11日(金)までに(公財)日本サッカー協会の選手登録が承認された選手であること。
 - 3) 選手登録後に追加登録・入替する選手の背番号については、本大会エントリーにおいて一度登録した背番号を再び使うことは出来ませんのでご注意ください。
 - 4) 送信先 メールアドレス okaoka1009okr@gmail.com 携帯電話 080-6365-8710
大会事務局 FC福井マリーナ 代表 岡崎裕一郎
10. 参加費 下記口座に振り込むこと。
金額、振込期限は、試合会場が確定後に、別途各チームへ連絡する。
1チーム 〇〇〇〇〇円、
振込期日 4月13日(月)までに
【振込先郵便口座】
加入者名 福井県サッカー協会 参加料
口座番号 00720-9-__ __74968
通 信 欄 福井県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会
※チーム名・代表者氏名・代表者連絡先を記載

- 1 1. 表彰 優勝チームには優勝杯（福井県クラブユースサッカー連盟杯）を授与し次回までこれを保管させる。また、優勝以下第4位チームまでに福井県サッカー協会より賞状を授与する。
表彰対象のチームは必ず閉会式に参加すること。

- 1 2. 北信越大会への出場
優勝、準優勝チームに第38回北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）大会の福井県代表権を与える。第3位、4位のチームに、2026年度北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）フェスティバル大会の出場権を与える。出場チーム数は北信越クラブユースサッカー選手権（U-15）フェスティバルの要項に準ずる。
*最終的な福井県代表権の数は、北信越理事会後に正式決定とする。

- 1 3. その他
 - 1) 開会式は行わない。
 - 2) 閉会式は最終日の全日程終了後、準決勝以上に残った4チームで行う。
 - 3) **自チームの試合の時には、ボールパーソンを必要に応じて配置すること。**
 - 4) 公共施設を利用するので、チームごとにゴミの後始末（チームで持ち帰る）や、トイレの使用マナーを守ること。
 - 5) ウォーミングアップは指定された場所で行うこと。
 - 6) 会場準備は、指定された会場当番チームが行うこととし、会場担当チームより協力要請があった場合には従うこと。
 - 7) 今大会事務局は、**FC福井マリーナ** とし下記の業務を行う。
 - (ア) 大会要項の作成
 - (イ) 大会申込みの取りまとめ
 - (ウ) 大会記録の作成および報道機関への情報提供
 - 8) 会場当番チームは、大会事務局から指定されたチームとし下記の業務を行う。
 - (ア) 大会事務局と協議し、試合会場の申請書の提出
 - (イ) 試合会場の準備、後始末の確認、必要に応じて協力要請する。
 - (ウ) 大会事務局への当番会場の試合結果の報告（当日もしくは次の日の11時までには）

第 38 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 福井県予選 兼

第 34 回 福井県クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 大会規定

1. 競技方法

- ① 参加14チームによる予選4リーグを通過した8チームによる決勝トーナメント方式とする。
決勝トーナメントのほかに順位決定試合を行う
- ② 組合せ及び会場は、別紙参照のこと。

2. 競技規則

- 1) 競技規則は、(公財)日本サッカー協会発行「**サッカー競技規則2025/2026**」による。
- 2) 試合時間は70分とし(ハーフタイムは10分間とし前半終了のホイッスルから後半開始のホイッスルとする)、トーナメント戦において競技時間内に勝敗の決らない場合は、3分後にPK戦(ペナルティシュートアウト)により勝敗を決定する。
※準決勝及び決勝戦のみ競技時間内に勝敗の決しない場合は、5分後に10分間の延長戦を行い、なお決しない場合は、3分後にペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- 3) 飲水タイム・クーリングブレイクの実施については、WBG T計を用意し、JFA熱中症対策指針に順ずる。戦術的指導についても同様とする。
- 4) 選手交代は、試合開始前に登録した**最大19名の交代要員の中から交代が認められる。交代回数は後半3回まで(延長戦は追加1回まで)前半は回数にいれない。交代カードにて必要事項を記載し使用・交代管理する**
- 5) 各リーグ戦での順位決定は次のように行う。
 - ① 勝点(勝:3/引分け:1/負:0)の多い順
 - ② 当該チームの勝敗
 - ③ 全試合の総得失点差
 - ④ 全試合の総得点
 - ⑤ 警告数(警告:1/警告2枚の退場:2/退場:3)の少ないチーム
 - ⑥ 抽選(理事長)

3. 警告退場

- 1) バッドマーク方式を採用し、大会期間の試合中で命ぜられた警告が**累積2回**になった選手及び退場を命ぜられた選手は、大会中の次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手その後の処置については、大会規律委員会(理事長が招集)にて決定する。
- 2) 予選リーグの警告は決勝トーナメントに持ち越さない。ただし、**累積警告による出場停止処分ならびに退場処分による出場停止は持ち越しとする。**

4. 選手及びチームスタッフ登録

- 1) 選手30名以内、スタッフ7名以内(試合毎にベンチ入りできるスタッフは5名以内)とする。
- 2) 大会期間中における登録変更等は背番号のみの変更も含め全て認めない。
ただし、**エントリーミスによる修正はこの限りではない。**

5. メンバー表

メンバー表1部を試合開始30分前に会場本部提出する。

6. 選手確認

JFAアプリ発行の選手証またはWEB登録システム『KICK OFF』から出力し背番号順に整列された登録選手一覧表を印刷したものを、大会第1試合にメンバー表と同時に提出する。ただし、写真不添付等により選手登録の本人確認ができない場合は、試合への出場を認めない。(JFAアプリ等で確認できた場合、その限りではない。)

7. 選手交代

- 1) **交代選手最大19名の内7名までの交代を認める。**
 - ① 交代回数は、1試合を通じて各チーム後半3回とする。(1回に複数人を交代することは可能)前半は回数にいれない。
 - ② ただし、ハーフタイムの選手交代は交代回数に含まれない。
- 2) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」)は、通常交代に含まれない。
 - ② 脳振盪交代適用の判断は当該チームスタッフの責任とする。
 - ③ 脳震盪交代の手続きは交代カードの該当欄に記載する方式で行う。

- ④脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ⑤脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に1名1回の交代を追加で得ることができる。(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ⑥1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
なお、交代要員が残っている場合、一旦退いていた選手の「再出場」は認められない。
- 3) 本大会期間中、警告を通算4回受けた選手・チーム役員は次の1試合に出場できない。
また、2度目の警告通算4回を受けた選手・チーム役員は次の2試合に出場できない。なお、この出場停止処分は本リーグ戦のみで消化する。また、その他の処分については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
 - 4) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと会場担当チームが判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらぬ。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。
それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。
 - 5) 延長戦に入った場合は、1名交代選手の追加を認める。ただし、ペナルティキック方式での適用は認めない

8. 選手確認と用具チェック

- 1) 先発選手は審判団から選手チェック及び用具チェックを5分前に受ける。
- 2) 交代選手については、第四の審判員から選手チェックと用具チェックを受け交代を行う。

9. ユニフォーム

- 1) ユニフォームの色はエントリー表提出時に記載されたものとし、参加申込書送付以後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
- 2) ユニフォーム(シャツ、パンツ、ストッキング)は正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを必ず携行すること。(GK含む)
- 3) アンダーシャツ、タイツはチーム内同色のものを使用すること。
- 4) ソックステープ色は自由とする
カーフソックスの下に別ソックスを着用したり、ソックスにテープまたはそのほかの材質のものを貼り付ける、あるいは外部に着用した場合、ソックスと同系色のものとする。
- 5) 背番号は参加申込書に付された選手固有の番号を正、副とも一致させる。
- 6) 審判と同一色または類似色のユニフォームを着用することはできない。
- 7) アームバンド(キャプテンマーク)の着用は必須であるが、単色以外のものや「C」の文字がないものでも可とする。

10. 試合球

- 1) 予選リーグにおいては2026年度試合球を使用し、各チーム持ち寄りとする。
- 2) 決勝トーナメントにおいては上記同球を大会本部において準備する。
順位決定試合は予選リーグ同様、各チーム持ち寄りとする。

11. その他

- 1) 審判は有資格者が行い主審3級以上、副審4級以上(予選副審のみ中学生も可)とするが、帯同審判員の場合チームの責任において十分な経験を持つ資格者を出すこと。
- 2) ベンチの入場は、事前に登録されたスタッフ・役員、選手のみとする。
- 3) チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって右側ベンチを対戦表の右側に記載されているチームのベンチとする。
- 4) 熱中症に対する対策として日本サッカー協会のガイドラインと照らし合わせながら可能な限りの対策を講じる。
- 5) 会場使用規定を厳守すること。
- 6) 会場及び施設の破損等については当該チームで責任を持って対応すること。
- 7) アップ会場については会場責任者の指示に従うこと。
- 8) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。
- 9) 試合会場での応急処置は主催者側で可能な限り対応するが、それ以降はチームで処置を

すること。

- 1 0) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、理事会にて決定する。
- 1 1) エントリー表に錯誤があった場合には速やかに大会事務局まで連絡を行い指示に従うこと。
- 1 2) 予選リーグにおいて、一方のチームの責により予定された日に試合が出来ない場合、決勝トーナメント開始日までに代替日を設けることが可能であればそれを認める。代替日の調整、審判準備等は起因したチームが行い大会事務局の承認を得る。代替日を設けることが出来ない場合は責のあるチームの棄権試合としそのスコアは0-3とする。
社会事情等、両チームに責が無く予定された日に試合が出来ない場合、決勝トーナメント開始日までに代替日を設けることが可能であればそれを認める。代替日の調整、審判準備は大会事務局が行う。代替日を設けることが出来ない場合は引分け試合としそのスコアは0-0とする。
- 1 3) 決勝トーナメントにおいて、一方のチームの責により予定された日に試合が出来ない場合は、責のあるチームの棄権試合としそのスコアは0-3とする。
社会事情等、両チームに責が無く予定された日に試合が出来ない場合、大会運営委員会においてその対応を決定する。

福井県サッカー協会 宣言

【理念】

サッカーの普及・振興を図り、スポーツ文化の進展に寄与し、県民の心身の全な発達と社会の発展に貢献する。

【ビジョン】

- 1 サッカーの普及に努め、多くの人々がサッカーをより身近に楽しむことができる環境を作り上げる。
- 2 サッカーの強化に努め、福井県代表チームや本県出身選手がリーグや全国大会等で活躍することで、県民に希望と感動を与える。
- 3 フェアプレーの精神を浸透させ、県内外での友好の輪を広げ、健全なスポーツ社会の発展に貢献する。

【FFAのドリーム】

2030 年 サッカーファミリーが30,000 人になる。

日本代表戦を開催。

2050 年 サッカーファミリーが50,000 人になる。

W 杯の開催スタジアムに立候補。

わたしたち福井県サッカー協会は、この「理念」のもと、「ビジョン」を掲げ、「ドリーム」に向かって努力することを宣言します。―